

でんぱ組.inc × スチャダラパー × Little Glee Monster 3500人が熱狂した初共演ライブ、4月22日19時よりOA!



メインアクト: でんぱ組.inc スペシャルゲスト: スチャダラパー オープニングアクト: Little Glee Monster
「LOVE♥EARTH LAB」所長: スプツニ子! 映像ディレクション: 志賀匠

TOKYO FMをはじめとするJFN(全国FM放送協議会)加盟38社では、ステーションメッセージである「アースコンシャス〜地球を愛し、感じる心」、「ヒューマンコンシャス〜生命を愛し、つながる心」の理念を象徴するコンサート「TOKYO FM & JFN present EARTH x HEART (アース・バイ・ハート) LIVE 2016」を、2016年4月20日(水)、東京国際フォーラムホールAで開催致しました。

この模様は、アースデーである4月22日(金)19:00~21:00、TOKYO FMをはじめJFN全国38局で放送するほか、アジア各国、アメリカのカレッジFMなど、海外FM局でも放送される予定。さらに、世界最大級のオーディオネットワーク「TuneIn」と連携した多言語情報配信チャンネル「TOKYO FM WORLD」でも配信致します。<http://www.tfm.co.jp/tfmworld>



♥一夜限りのプレミアムライブに3,500人が熱狂!

「EARTH x HEART LIVE」は、TOKYO FMをはじめとするJFN38局が、毎年「アースデー」である4月22日に、世界に向けて放送している一夜限りのプレミアムライブ。音楽と映像のパワーを通じて、世界の若者たちとつながり、ともに地球環境の未来を考えてきました。

1990年の第1回開催から27年目を迎える今年のメインアクトは、でんぱ組.inc。スペシャルゲストはスチャダラパー、オープニングアクトはLittle Glee Monster。さらに常識にとらわれないエコ・アイデアを募集するラジオの中の研究所「LOVE♥EARTH LAB ラブ・アース・ラボ」の所長に、現代アーティストのスプツニ子!、映像ディレクションに志賀匠を迎えました。さらに「世界一貧しい大統領」として知られるホセ・ムヒカ氏からのスペシャル・メッセージも上映しました。

一夜限りのプレミアムライブに3,500人のオーディエンスが熱狂しました。



◆**圧巻のハーモニーで魅了！ Little Glee Monster**

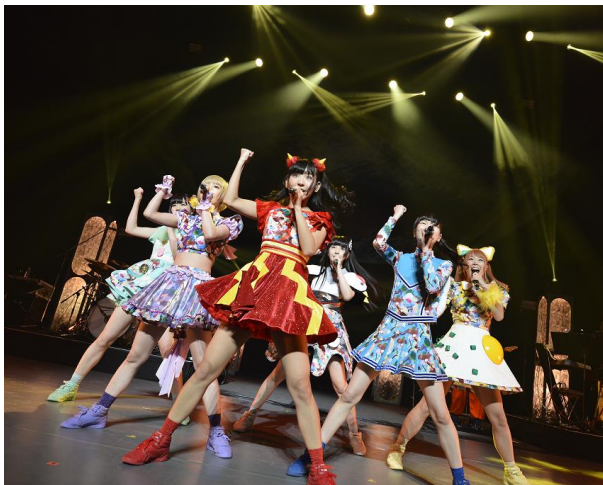
オープニングアクトは、圧巻の歌唱力とハーモニーで人気急上昇中のヴォーカルグループ Little Glee Monster。

芹奈、アサヒ、麻珠、MAYU、かれん、manaka が元気いっぱいステージに登場し、「好きだ。」「SAY!!!」を披露すると、早くも会場は総立ち状態に！「今日は地球環境を考えるライブということですが、私たちも意外とエコなことをしてんです。エコバッグを使ってるメンバーが多かったり。今日をきっかけに、もっと身近にできることを考えたいです」というメッセージを送りました。唱歌「仰げば尊し」、YUI の「CHE.R.R.Y」など、春をテーマにした名曲のアカペラメドレーでは、素晴らしいハーモニーでオーディエンスを魅了、ラストは「みなさんの一番大切な友達を思い浮かべて聴いてください」と「My Best Friend」を披露し、フレッシュなパワーが漲るステージを締めくくりました。



【セットリスト】 1.好きだ。 2.SAY!!! 3.Happy Gate 4.春のアカペラメドレー 5. My Best Friend

◆**会場を埋め尽くすサイリウム！ でんぱ組.inc ワールドさく裂！**



メインアクトは、ジャパニーズポップカルチャー最先端アイドルユニットとして海外でも人気のでんぱ組.inc。

“でんぱ組.inc が地球を救う”というテーマで、志賀匠が制作したアニメーションのオープニング映像に続いて、大ヒット曲「あした地球がこなごなになっても」でライブがスタート。オーディエンスは、でんぱ組.inc メンバーのテーマカラーのサイリウムを振りながら、お馴染みのコールで応援！会場全体が一体となりました。メンバーが「私達で地球守れるのかな？」「もしかしたらでんぱ組.inc って、電力使いすぎかも？」「大丈夫！EARTH×HEART に来てくれたみんながいるから！」とコミカルなやりとりを繰り返して会場を笑わせる場面も。

ヒット曲「でんでんぱっしょん」では、メンバーそれぞれが自分のカラーのリボンを持って華やかなステージを披露、

「破！ to the future」「Future Diver」ではパワー全開の歌とダンスでオーディエンスを巻きこみました。

ラストは、「日本でも世界でも色んなことが起こっていますが、私たちに出来ることはライブで想いを伝えること」というメッセージとともに、春にふさわしい「STAR☆ットしちゃうぜ春だしね」を披露し、大興奮のうちにライブを締めくくりました。



【でんぱ組.inc セットリスト】

- | | |
|------|---|
| パート1 | 1.あした地球がこなごなになっても 2.W.W.D 3.キラキラチューン |
| パート2 | 4.ちゅるりちゅるりら 5.バリ3 共和国 6.でんでんぱっしょん |
| パート3 | 7.破！ to the Future 8. Future Diver 9. STAR☆ツしちゃうぜ春だしね |

◆コール&レスポンスで盛り上がったスチャダラパーのライブ

スペシャルゲストとして登場したのは、日本のヒップホップシーンを牽引するスチャダラパー。ヒット曲「ライツカメラアクション」では「ライツカメラと言ったら、アクションをお願いします！」と呼びかけ、オーディエンスの息の合った「アクション」という声が響き渡りました。続く「GET UP AND DANCE」では会場全体が手拍子に包まれ、ボルテージは最高潮に！Bose がでんぱ組.incのファンに向かって「みんな、自分の推しメンのカラーのサイリウムを振っているでしょ？だから僕らも色を決めればいいんだ！僕が赤で・・・」という、オーディエンスが一斉にサイリウムを振り始める場面も。さらに1年3カ月ぶりにリリースされるミニアルバムから「レッツロックオン」をいち早く披露するなど、新旧おριませた選曲で、スチャダラパーの魅力が堪能できるライブとなりました。



- 【セットリスト】**1.MORE FUN-KEY-WORD 2.ライツカメラアクション 3.GET UP AND DANCE 4.レッツロックオン
 5.中庸平凡パンチ 6.Let It Flow Again

◆アンコールは、3組の初共演で「今夜はブギー・バック」!

アンコールでは、でんぱ組.inc×スチャダラパー×Little Glee Monsterの初共演が実現！Boseが「せっかく揃ったから一緒に何かやりたいんですけど、“心のベスト10、第1位は”的なものやっていいですか？」と会場に呼びかけると大歓声が沸き起こり、3組の初共演でスチャダラパーの大ヒット曲「今夜はブギー・バック」を披露しました。サビのメロディでは会場全体が大合唱となり、心地よい一体感に包まれて、一夜限りのプレミアムライブが幕を閉じました。

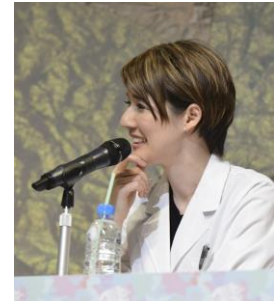


♥スプツニ子! とでんぱ組.inc が、地球を救う“ぶっとびアイデア”をステージで発表!

2015年12月、「COP21」が、2020年以降の温暖化対策の国際枠組み『パリ協定』を正式に採択。「産業革命前からの気温上昇を2度未満に抑える」ことを目標に掲げました。

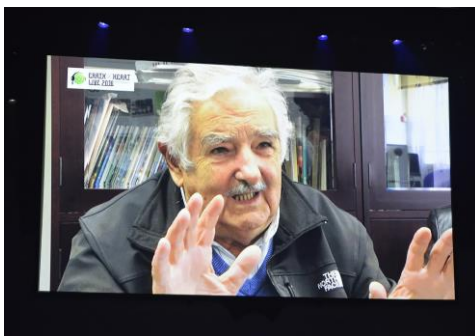
そこで「EARTH×HEART LIVE2016」では、地球を救うぶっとびエコアイデアを募集するラジオの中の研究所「LOVE♥EARTH LAB(ラブ・アース・ラボ)」を立ち上げました。寄せられたアイデアを検証するラボの所長に、現代アーティストの**スプツニ子!**、研究員に**でんぱ組.inc**が就任。

この日のステージでは、スプツニ子! とでんぱ組.inc が研究成果を報告。でんぱ組.inc が考えたぶっとびアイデアも紹介しました。夢眠ねむは「バクテリアをでっかくして飼う」という奇想天外なアイデアを披露。「人間は色々な生き物をペットにしてきたので、バクテリアを大きくして、家の生ごみとかを食べてもらえばいいかなあ、と思って」というと、スプツニ子! は「ねむきゅん天才! 」と大絶賛。志賀匠が制作したバクテリアのアニメーション映像が流れ、ユーモラスな動きに会場は笑いに包まれました。



♥「世界一貧しい大統領」、ホセ・ムヒカ氏のスペシャル・メッセージ上映!

南米ウルグアイ前大統領のホセ・ムヒカ氏が、「EARTH×HEART LIVE2016」のために寄せてくれたスペシャル・メッセージも上映しました。地球環境を守るために人類は何をすべきなのか? 数々の金言で知られるムヒカ氏が、心揺さぶるメッセージを語りかけ、会場から拍手が沸き起こりました。



<メッセージ抜粋>

持続的な方法でエネルギーを大切に、リサイクルし、環境を保護するにはどうしたらいいか。自然は繰り返し恵みを育むメカニズムを持っている。まず地球を感じよう。考えてみよう。違ったやり方がある。生産、分配、モノを大切に。とくに生きるための時間を持つこと。人生を愛すること。形の違う幸福がそれぞれにあり、そのために努力すべきだ。私たちは常に努力しなければならない。人が一人にならないように。いいかい? この世で最悪な貧しさは孤独だ。人は、人のなかで生きていくものだ。環境について考えるとき、一番大切なのは、私たち人間の暮らしそのものだ。人間の命を大切に。それが環境について考えるということだ。

♥出演者全員で「熊本地震 JFN アースコンシャス募金」を呼びかけ

終演後、ロビーにて熊本地震で被災した方々を支援する「JFN アースコンシャス募金」を実施しました。出演者全員揃っての呼びかけに、多くの方々にご協力を頂きました。寄せられた募金は、日本赤十字社を通じて、被災地の義援金配分委員会に全額送り、被害に遭われた方々の救済・支援活動に役立てられます。心のもったご支援ありがとうございました。



【イベント概要】

タイトル: 「TOKYO FM&JFN present EARTH×HEART LIVE 2016」
 日時: 2016年4月20日(水) 開場 18:30 / 開演 19:30
 会場: 東京国際フォーラム ホール A
 出演: でんぱ組.inc/スチャダラパー/Little Glee Monster
 スプツニ子! (「LOVE♥EARTH LAB」所長)
 映像ディレクション: 志賀匠
 料金: 全席指定 5,500円(税込)
 発売日: 一般発売4月3日(ローソンチケット、イープラス、チケットぴあ)
 主催: TOKYO FM/JFN 企画制作: TOKYO FM/JFN
 制作協力: ディスクガレージ お問い合わせ: ディスクガレージ 050-5533-0888(平日 12:00~19:00)
 ホームページ: <http://www.tfm.co.jp/eh>



でんぱ組.inc

古川未鈴、相沢梨紗、夢眠ねむ、成瀬瑛美、最上もが、藤咲彩音の6人組ユニット。メンバーはもともと、アニメ・漫画・ゲームなど、自分の趣味に特化したコアなオタクでもある！また、東京コレクションやミキオサカベをはじめとして、様々なクリエイターとのコラボレーションを活発に展開し、国内のみならず海外からも注目を集め、台北やジャカルタでのファッションイベントにも参加。さらに日本代表として、2013年にはJAPAN EXPOに出演。2014年度は東アジア文化都市2014横浜親善大使を務めた。TOY'S FACTORYの新レーベルMEME TOKYOに所属。シングル『W.W.D / 冬へと走りだすお！』が、マイナスからのスタートなめんな！というキャッチフレーズで話題になり日本武道館で1万人動員。2月10日、11日に国立競技場代々木第一体育館2days 単独公演を大成功させた。New Single『あした地球がこなごなになっても』でミュージックチャート1位を獲得。ワールドツアーも開催中の大注目のアイドルグループ！TOKYO FMの生ワイド番組「TOKYO FM WORLD」内の「でんぱ CH.♡~TOKYO DEMPA INTREATIONAL」では、日本が誇るカルチャーや人・物を、独自の目線で紹介している。



<http://dempagumi.dearstage.com/>

スチャダラパー

ANI、Bose、SHINCOの3人からなるラップグループ。1990年にデビューし、1994年『今夜はブギー・バック』が話題となる。以来ヒップホップ最前線で、フレッシュな名曲を日夜作りつづけている。デビュー25周年となる2015年に通算12枚目となるアルバム『1212』をリリース。同年に25周年公演『華麗なるワンツアー』、『暮れの元気なご挨拶(KGG)ツアー2015』を開催。2016年4月17日(日)に日比谷野外大音楽堂で『スチャダラ2016`LB 春まつり』を開催する。4月20日(水)には新作ミニアルバム『あにしんぼう』をリリースする。



Little Glee Monster

“研ぎ澄ました歌声で人々の心に爪痕を残す…” 最強の歌少女たちが全国から集まって結成された、平均年齢16歳の女子高生ボーカルグループ。2014年10月のデビュー前より大型夏フェスでの歌唱や、多数の著名アーティストとの共演を果たす。力強い歌声と高度なアカペラも歌いこなす透き通ったハーモニーを武器に地上波テレビ番組にも幾度となく出演するなど知名度をあげた。2016年1月6日には待望の1stアルバムをリリースし、オリコン最高2位を記録。2016年3月の東名阪Zeppツアーを経て、5月11日には5thシングル「My Best Friend」の発売が決定し、9月3日には日比谷野外音楽堂ワンマンを開催、9月11日には大阪野外音楽堂公演、さらに今秋には全国7ヶ所ツアーを開催する。



<http://www.littlegleemonster.com/>

スプツニ子!

インペリアル・カレッジ数学科および情報工学科を卒業後、英国王立芸術学院(RCA)デザイン・インタラクティブズ専攻修士課程を修了。在学中より、テクノロジーによって変化していく人間の在り方や社会を反映させた映像、音楽、写真、パフォーマンス作品を制作。主な展覧会に、「東京アートミーティング うさぎスマッシュ」(東京都現代美術館、2013)、「Talk to Me」(ニューヨーク近代美術館(MoMA)、2011)など。2016年の第三回瀬戸内国際芸術祭では自身初の常設作品を発表。2013年よりマサチューセッツ工科大学(MIT)メディアラボ 助教に就任し Design Fiction Group をスタート。VOGUE JAPAN ウーマン・オブ・ザ・イヤー2013受賞。2014年FORBES JAPAN「未来を創る日本の女性10人」選出。2011年伊 Rolling Stone 誌「今後10年に最も影響を与えるデザイナー20人」選出。2013年には、TOKYO FMをはじめとするJFN 38局が主催するインタラクティブ型公開授業「FMフェスティバル2013 未来授業～明日の日本人たちへ」の講師をつとめた。<http://sputniko.com/>



志賀匠

1981年生まれ。北海道富良野市出身。学生の頃よりTV CM、TV番組 Opening、Station-ID、MV等を手掛け、現在はディレクター / CG 作家として活動中。映像ディレクションの他、アートディレクション、モーショングラフィックス / 3D 制作から編集までを手がける。CM、Music Video、Broadcast等の企画 / 演出の他、「.mov festival」世界クリエイターズ100選ノミネート。エジンバラ国際映画祭作品上映、Resfest Japan Tour、onedotzero 作品上映、Shots 作品掲載等。2010年 PROMAX & BDAにて「SPACE SHOWER TV Official Site Promotion Spot」BRONZE 受賞。でんぱ組.incの「サクラあっぱれーしょん」、「でんでんぱっしょん」他、様々なミュージックビデオのディレクションも行っている。



◆EARTH × HEART LIVEとは

TOKYO FMとJFNが取り組む「アースコンシャス(地球を愛し、感じる心)、ヒューマンコンシャス(生命を愛し、つながる心)」の理念に基づき、1990年より毎年、国内外のアーティストが地球への愛を歌い上げる一夜限りのライブを開催してきました。地球環境保全のメッセージを、国境を越える音楽にのせて、世界の国々に発信しています。



EARTH CONSCIOUS

地球を愛し、感じる心



HUMAN CONSCIOUS

生命を愛し、つながる心

この理念を形に



EARTH × HEART
 LIVE 2016
アース・バイ・ハート

【EARTH × HEART LIVE の歴史】

TOKYO FMが開局20周年を迎えた1990年。社の理念を「世界の若者との感動と共感のネットワーク」を創ることと定め、その具体的なステーション・メッセージとしてスタートさせたキャンペーンが「アースコンシャス～地球を愛し、感じる心」です。その象徴イベントとして毎年、4月22日<アースデー>に、地球環境の保護と保全を呼びかける世界中継コンサートを開催してまいりました。

1990年の第1回は「We Love music, We Love the Earth」というコンサートタイトルで、渡辺貞夫とブラジル・プロジェクトによるライブの模様を、世界のラジオ局に生中継で放送しました。当時、「エコノミックアニマル」と揶揄されていた日本から、初めて環境保全メッセージが発信され、世界各地から5000通もの共感のFAXが届きました。

○イギリス/S. A. ウィットビーさん。

「平和で調和に満ちた地球環境を実現しようとする日本の努力は素晴らしい。欧米では、日本人は飽くなき経済活動だけで、世界の問題に真剣に取り組もうという姿勢は殆ど知られていません。」

○モスクワ/イーラ・ジトコフスカヤさん

「人間が自然に対して、地球に対して、また命に対して罪を犯すことを許してはなりません。

ともに歌うこと、それは、魂を目覚めさせる、まず第一歩だと感じました。」

2011年3月11日、未曾有の被害をもたらした東日本大震災が発生しました。

これを受けて、「アースコンシャス」とともに、もうひとつの企業理念である“ヒューマンコンシャス～生命(いのち)を愛し、つながる心”を加えて、コンサートタイトルを「EARTH × HEART (アース・バイ・ハート) LIVE」と改称しました。かけがえのない地球と、地球に生きるあらゆる生命を慈しむ心を持ち、潤いのある社会を目指そうというメッセージを発信していきます。

2013年、「EARTH × HEART LIVE」は、急速な経済発展によって厳しい環境問題に直面しているアジア全体で環境問題に取り組もうと「アジアプロジェクト」をスタート。その第一弾として、台湾のNo.1ステーションUFO FMと連携し、台湾の人気バンド「Mayday」を招聘しました。さらに同年12月には「アジアプロジェクト」を拡大し、「EARTH × HEART Project」と題して、韓国、シンガポール、台湾を巡るライブサーキットを実施しました。

そして2014年4月21日、このアジアプロジェクトの集大成として「EARTH × HEART LIVE 2014」を開催。

日本のASIAN KUNG-FU GENERATIONとSTRAIGHTENER、韓国のNell、台湾のTIZZY BACが、東京国際フォーラムのステージで共演を果たしました。

【過去の出演アーティスト】

渡辺貞夫、ジェイムス・テイラー、リー・リトナーらブラジル・プロジェクト(1990)、坂本龍一とユッサー・ン・ドゥール(1991)、久保田利伸とキャロン・ウィーラー(1992)、TOSHIとジャニス・イアン(1993)、サンタナとオルケスタ・デ・ラ・ルス(1994)、ユーログループ、小室哲哉とアース・ウィンド&ファイアー(1995)、ドゥービー・ブラザーズと玉置浩二(1996)、エターナルとMAX(1997)、ダリル・ホール&ジョン・オーツとシング・ライク・トーキング(1998)、ドリームズ・カム・トゥルー(1999)、杏子、山崎まさよし、スガシカオ、COIL(2000)、19、hitomi、忌野清志郎(2001)、CHAGE & ASKA、BoA、倭田来未、INSPi、山崎まさよし(2002)、忌野清志郎、佐野元春、及川光博、夏川りみ(2003)、今井美樹、大貫妙子、小坂忠、佐野元春、高野寛、チエン・ミン、CHARA、bird、ハナレグミ、松任谷由実、森山良子、矢野顕子(2004)、宮沢和史 with Catia、Diana Arbenina、Tomek Makowiecki、東京スカパラダイスオーケストラ、一青窈(2005)、倉木麻衣(2006)、m-flo、RAG FAIR、加藤ミリヤ、mink、大塚 愛(2007)、絢香、BONNIE PINK、ダニエル・パウター(2008)、絢香(2009)、東京スカパラダイスオーケストラ、山崎まさよし、AKB48、amin(2010)、今井美樹、植村花菜、ゴスペラーズ、藤井フミヤ(2011)、フィッシュマンズ、サカナクション(2012)、Mayday、flumpool(2013)、ASIAN KUNG-FU GENERATION、STRAIGHTENER、Nell、Tizzy Bac(2014)、松任谷由実、秦 基博、JUJU、ストーリーテラー：大沢たかお(2015)